



2024年5月15日
第705号

1部10円(組合員は組合費に含む)
郵便振替00960-7-117274

発行 大阪教育合同労働組合
Education Workers and Amalgamated Union Osaka(EWA)
発行人 増田 俊道
連絡先 大阪市中央区北浜東1-17 8F

Tel (06)4793-0633 Fax(06)4793-0644 E-mail: info@ewaosaka.org http://www.ewaosaka.org

第95回中之島メーデー 戦争やめろ 物価高を打ち破る賃上げを

ゴールデンウィークの狭間となる5月1日、第95回中之島メーデーが開催されました。当日は、朝から雨が降る悪天候でしたが、400名を超える参加者で、教育合同からも30名近い仲間が集まりました。

今年のメインの訴えは○労働運動弾圧を許さず、働く者の権利を守ろう！○安心して暮らせる賃金を！最低賃金は1500円○IR・カジノ・万博をやめ、震災被災地支援を！○大軍拡反対！軍備増税許さない！戦争反対！○沖縄・琉球弧の軍事要塞化を許さない！○長時間労働にNO！をでした。

するような力強い歌声を響かせ、そのあと参加した各組合からの争議アピールが順次行われました。

組合からも講師雇用継続団交拒否を行う大阪府との闘い



について中労委への再審査申立の報告と5月16日に府労委で行われる23年事件の証人尋問への傍聴支援を訴えました。

また、組合員たちが取り組む尼崎市、大阪府の公平委員会、人事委員会への人勤完全実施措置要求についても報告し、労働基本権が剥奪されている「非正規」公務員の救済の場として、これらの機関が機能するのにかつて注目してもらいたいと訴えました。

競争よりも共生社会を

壇上にあがった他の組合からは、労働組合弾圧やパワハラ解雇への支援などが訴えられました。人手不足が顕著になる今もまだ、労働者間は分断され競争を強いられています。



す。物言う労働者を解雇に追い込むような企業に未来があるわけがありません。集会の最後には写真に掲載されているように「戦争やめろ、あげる賃金」「万博やめて、被災地支援」と書いたポテッカーを参加者全員で掲げ、団結ガンバローと声をあげて締めくくりました。閉会後も雨は降り続いていましたが、梅田までデモ行進を行い、沿道の人々にメーデーアピールを行いました。

市原由美子(副執行委員長)

「非正規」公務員に

労働基本権を!

歌手の川口由美子さんは「一般庶民は自助、お金持ちは控除・・・」と現在を批判



メーデー事前学習会 労働組合の団体行動で社会を変えていこう!

第95回中之島メーデーを控えた4月26日、エルおおさかで獨協大学教員の榊原嘉明さんを講師とした事前学習会が開かれました。榊原さんは「関西生コン事件」裁判における意見書の執筆など、これまでも労働運動との関わりが深い方ですが、今回の学習会ではドイツの労働運動と比較しながら日本の労働運動、とりわけ団体行動の可能性について話されました。



ドイツの組合組織率も実は低い

日本における労働法は第2次世界大戦後、米国の影響を大きく受けて成立されましたが、ドイツは労働基本権が憲法で保障されている点は日本と同様ですが、不当労働行為制度はありません。このような救済措置がないなかで労組はどのようにして闘うのかといえ、ストライキ(団体行動権)が大きな力を持つとのこと。しかしながら、ドイツの組合組織率は日本と同様に約16%程度(2019年)しかありません。一方、ストライキ日数は50倍以上、一体どのようにしてストライキが行

われているのか実例をあげながら説明されました。

説得行動も団体行動

大手ネット通販業者Amazonでは、車で出勤してくる労働者たちを会社内駐車場でストライキに参加するよう呼びかけます。また、スーパーではストライキに参加しない労働者への説得行動のため少額商品を多数で購入するなどです。これであれば組織率は高くなくてもストライキの効果は大きくなります。そして、これらの団体行動についてどのような争議手段を選ぶのかは憲法で認められていることとし

ており、目的のための手段が有効であるかどうか判断されることとなります。またより強い対抗手段の選択として、労使関係についても雇用関係だけに縛られずに争議行為を行うことが裁判によって認められています。

日本においては企業別労組が主流であり、産業別労組の広範な労働運動を認めない傾向があります。しかし、現在は雇用のあり方も様々です。今回の学習会で例え組織率が低くても影響力をもつ闘いを知り、力づけられた学習会となりました。

酒井さとえ(書記長)

新しい日常は20人学級から

教育現場の労働者が 誰でも入れる みんなでつくる教育合同

春闘総行動2 1回では収まらない!労働者を攻撃する数々の使用者

4月26日、3月の春闘総行動で回りきれなかった6カ所を訪問し、抗議行動を展開しました。

「ニホンゲンマ」労災申請直後、組合員に退職勧奨、そして解雇。不当解雇撤回の団交は、会社側の一方的な主張で終わり、それ以降は拒否。労組法が踏みにじられています。「ダイハツ」障害者枠で採用された組合員にパワハラ。ストレスがピークに達し、ハラメント窓口相談。問題は解決しないまま、雇い止め通告。「障害者虐待事案」として大阪府労働局から行政指導をされたにもかかわらず、真摯な対処が見られません。

「日東電工」日東電工が100%株式を持っている韓国オプティカルハイテクの工場火災で再建費用を上回る保険金を手にしながら、再建せず、労働者を整理解雇。雇用を求める労働者と話し合うことなく、逆に弾圧。弾圧が続く限り、韓国の仲間と連帯し闘います。



(日東電工本社が入るグランフロント大阪)

民事再生した昌一金属株式会社のスポンサーとなった「那須電機鉄工」労働条件の大幅な切り下げ、組合つぶしの選別解雇、団交拒否。許せません。

次に社会保険労務士法人「奏パートナーズ」社会保険労務士とは労働・社会保険に関わる専門家で個別労働関係紛争の解決手続きの代理をしたり、企業と顧問関係を結んで労務管理や社会保険、障害年金、国民年金、厚生年金保険についての相談・指導を行うのを仕事とする人です。そんな人が集まる法人は、いわば、労働問題の専門集団です。そんなところがAさんを退職

に追い込みました。Aさんは呼び出しを受けたときに労組と相談したいと言いましたが認められませんでした。この行為は不当労働行為と認定され、府労委から再発防止の命令が出ましたが従っていません。社会保険労務士は市民の味方かと思ってきましたが、違う人もいると認識しました。



(奏パートナーズ前で抗議行動)

最後は「ナカノフドー」今日は、ひどいところばかり回っている、気が滅入りそうになっているところに最後のどめでした。これ、ほんまに会社か?というのが率直な感想。毎日、パワハラ。暴言、巻き舌の叱責、セクハラ発言、無視、残業30分単位、私的飲食を接待費処理。やってはい

けないことオンパレードです。

普通の会社・法人は、総行動の対象になりません。是非改善していただいて、来年は総行動の対象から外れていただきたいです。春闘といえば賃上げ交渉のイメージですが、人権問題の壁が大きいです。

高田晴美 (副執行委員長)

当面の日程

- 6月1日 (土) 国労会館3F
13:30 開場 14:00~16:30
「戦争をあおる教科書はいらない」「戦争教科書」はいらない大阪連絡会
- 6月9日 (日) うつぼ公園
13:00 集会 14:30 ~ デモ
とめよう! 原発依存社会への暴走老朽原発動かすな! 実行委員会
- 6月11日 (火) タネビルN02 2F
18:30~20:30 講演と交流の集い
大阪の維新政治と民主主義を考えよう
講演: 大阪自治研センター 山口勝己さん



文化おちこち (266) 書のワンポイントレッスン

2. 点画の重さと中心

文字を紙面に書いた場合、文字の「上」は鉛筆が接する側で、「下」は鉛筆と紙面の間側である筈です。でも私たちは、文字の造形に対して「上下」の観念を持っています。



だから文科省が示す筆順の大原則に於いても、「上から下」「左から右」という観念が書か

れています。つまり、前回話したとおり、無意識の裡に文字を建造物のような感覚で捉えていることが分かります。だから、「右上がり」「右下がり」という感覚が生まれ、縦画が傾いていると「文字が倒れている」という感覚に繋がるのです。この感覚があるから、文字には中心があり、その中心に対して左右対称(シンメトリー)であることを美しいと感じ、それぞれの点画に重さを感じ、「下(上)がる」という感覚が生じているのです。書き終えた文字を一つの建造物や構造物と考えて眺めなおすと、バランスを悪くしている要因が一目瞭然で、そこを修正すれば良いということが分かります。(てらはく)

第36回定期大会に参加を

5月最終の土曜日は、エルおおさかで、定期大会です。
5月25日(土) 13:30 開場
14:00 開始
全体会会場: 5階研修室2
分科会会場: 3カ所(当日連絡)
18:00頃 閉会予定
今年度は、2号・4号議案、決算・予算の提案時に、少しお時間をいただいて、執行部から話をさせていただこうかと思っていることや例年、閉会後に行っていたスト批准投

票を第5号議案解雇撤回等のためのストライキ権確立に関する件が可決された場合、その直後に投票を行う予定にしていますので、お配りしました議案書のスケジュールでは閉会宣言17:30としていますが、30分ほどずれ込みそうですのでお知らせしておきます。コロナで大会参加のリズムが崩れた方、今年は復活を! 結集、よろしくお祈いします。(執行部)

EWA いつの間にか「・関西」が挿入された大阪・関西万博まで1年足らず ▼1/3の自治体負担分を大阪府市で折半するのは、大阪市廃止の住民投票で維新が2回も負けたからだ ▼2倍近くに肥大した予算に加え、

開催不要が68%、参加したいが34%という不人気 ▼開催したいのは維新だけだから「大阪・維新万博」としたら ▼アベノミクスの負の遺産であるこの万博、IR・カジノに引き継がれ負の遺産が連鎖する。